

平成26年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT26262 高校生のためのインテリアコーディネート塾



開催日：平成26年7月27日(日)

実施機関：九州産業大学
(実施場所) (都市デザインゼミナール室
他)

実施代表者：諫見泰彦
(所属・職名) (工学部・准教授)

受講生：高校生30名

関連URL：<http://isami.flips.jp/>

【実施内容】

インテリアコーディネートは、インテリアや住宅に関する幅広い知識・専門的な技術などを駆使し、家具やカーテン、照明等の商品をトータルに設計し施工する仕事である。この分野を詳しく学べるように、九州産業大学は平成22年4月に工学部住居・インテリア設計学科を開設しました。高校生に身近な5年後の目標として、同学科所属の大学生がこの4年間で学んだ知識・技術・情報・経験を高校生の進路選択に役立ててもらえるようにこのプログラムを実践した。

インテリアの設計と施工を実務的に学べるワークショップを実践したこのプログラムは、「みんながやりたいわたしをめざす！」をスローガンとして、これからインテリアコーディネートの仕事を志す高校生の進路選択に資することを目的とする。活動内容は、立体コラージュを使った、LDK(リビングダイニング キッチン)と寝室の設計についての講義・実習、施工ラボラトリーを使った、施工についての講義・実習および見学とした。主な実施場所は、九州産業大学工学部住居・インテリア設計学科都市デザインゼミナール室とし、補助的に同造形演習室とエントランスロビーを使用した。

留意、工夫した点

講義は実施代表者が担当したが、実習については実施協力者(工学部住居・インテリア設計学科学生)が、高校生と濃密に対話しながら作業を行った。これは作業の精度の向上とともに、道具の使い方指導やけが防止など、安全確保にも資することができた(事故は起こらなかった)。実施協力者も、高校生に教える体験を通して自らの学びを深めることができた。

当日のスケジュール

- 9:30 受付開始
- 10:00 開講／インテリアコーディネート塾1-1 設計についての講義
- 10:15 インテリアコーディネート塾1-2 設計についての実習「立体コラージュ」
- 12:00 昼食／休憩 (その間、マンションリフォームのDVD上映)
- 13:00 再開／インテリアコーディネート塾2-1 施工についての講義
- 13:15 インテリアコーディネート塾2-2 施工についての実習「施工スタジオ」
- 14:45 未来博士号授与、科研費の説明、アンケート執筆
- 15:00 閉講

実施の様子



設計実習「立体コラージュ」



インテリア素材の選択



参加者の作品例(模型)



施工実習「施工スタジオ」



施工工具の使用体験



参加者の作品例(壁紙)

事務局との協力体制

事務手続きについては、本学産学連携支援室において行った。

広報活動

右のデザインによるポスターをホームページに掲載した。また同じデザインのフライヤーにより、本学入試部を通して教職員による高校訪問際、福岡県をはじめ近隣の高校に案内した。さらに実施代表者が、本学近隣の高校に出向き案内した。



安全配慮

まず実施場所の安全を確認した。とりわけ気温を考慮し、実施場所を室内に限定した。次に実習時には道具使用についての十分な説明と注意喚起を行った。さらに近隣の医療機関の休日情報を把握するとともに、参加者の傷害保険への加入を行った。

今後の発展性、課題

インテリアコーディネーターは、インテリアや住宅や商品に関する幅広い知識・専門的な技術などを駆使し、家具やカーテン、照明等の商品をトータルに設計し施工する仕事である。福岡市において多くのインテリアコーディネーターが活躍することを背景に、今後も「高校生のためのインテリアコーディネーター」の計画と実践を継続していく。今回は総論的な教育プログラムにとどまったが、各論的なプログラムのバリエーションを増やしていきたいと考えている。

【実施分担者】 なし

【実施協力者】 14名

【事務担当者】 多田淳一(本学産学連携支援室)